

事業所における自己評価結果（公表）

事業所名		Mirappi矢三				公表日	8 年 4 月 1 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	相談室、事業所等プレイルームや学習室以外の空間も適宜必要に応じて有効活用しています パーテーションを使用して室内を仕切って視覚的刺激を減らしています 別室対応の際に移動場所などをあらかじめ決めていきます 利用児や集団療育の内容に合わせてクールダウンの場所を話し合って確保できています	パーテーションにより環境調整は行っていますが利用定員との関係で十分なスペース確保が難しく、特に運動活動に課題であります。そのため、活動内容や人数に応じた空間や時間の調整が必要です	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	利用人数に合わせて配置人数の調整を行っています	基準の配置は満たしています	
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	利用開始して数週間は文字とイラストで来所後の流れを確認していました 不要なものは視界に入れないように工夫しています	わかりやすく過ごしやすい環境を目指し配慮していきます	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1	毎日清掃を行い清潔を保ち換気や温度に気をつけています 毎朝掃除の時間を設けており日替わりで担当の場所の清掃にあたっており換気や消毒も併せて行っています	生活空間については、日々の清掃や整理整頓を行い、清潔で心地よく過ごせる環境づくりに努めています。また、子ども達の活動内容や特性に応じて空間の使い分けや配置の工夫を行い安心して活動に取り組める環境となるよう配慮しています。さらに、安全面にも配慮しながら、落ち着いて過ごせる空間づくりを心がけています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	クールダウンの際等、一人ひとりにあわせ個室を使用したりパーテーションで区切りなど環境を作っています	引き続き必要に応じて児童が安心して個別の部屋やスペースを利用できる環境を整え、職員間での情報共有や声かけを工夫していきます	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	ミーティングを毎日行い一人ひとりの情報共有や振り返りを行っています 定期的に話し合いを重ねその時々案を試しながら試行錯誤しています	引き続きより良い支援ができるよう努めてまいります	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	今年度はまだ実施していません	実施された際には、職員全体で保護者様のニーズを把握し改善に向けて努めていきます	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	ミーティングで意見を出し合い話し合いを行い業務改善につなげています	実施状況や成果を定期的に振り返り、PDCAサイクルとして業務改善を定着させていきます	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	月1回を目安に担当を変わりながら行っています	月1回を目安に担当を交代しながら研修を実施し、職員間で知識や視点を共有している。実践に活かせる内容を取り入れ、資質向上につなげています	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	事業所内研修を行っています（毎月1回目安）	月1回を目安に担当を交代しながら研修を実施し、職員間で知識や視点を共有している。実践に活かせる内容を取り入れ、資質向上につなげています	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	ガイドラインに基づき支援プログラムを作成しホームページに公表しています	支援のねらいや内容が保護者にも分かりやすく伝わるよう工夫しています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	契約時やモニタリングの際に家庭や保育園での様子をお聞きしアセスメントを行い個別支援計画を作成している	日々の観察によりこどもの状況を把握し、保護者様の面談を通してニーズを確認しています。これらを踏まえて客観的に分析し、職員間で共有しながら適切な支援計画の作成に努めています	

適切な支援の提供	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	共通理解を図るためミーティングで情報共有を図っています	計画作成は児童発達支援責任者だけでなく、関わる職員間で共通理解を図りながら検討を行っています。多面的な視点を取り入れ、お子さまの最善の利益を踏まえた支援につなげています
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	適宜保護者面談を行いニーズを把握、再確認し、行動観察により支援計画を作成しています	保護者様の面談によりニーズの把握・再確認を行い、日々の行動観察と合わせて児童の状況を捉え、支援計画に反映できるよう工夫しています
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	アセスメントツールの活用には課題があるものの日々の行動観察や記録、職員間での情報共有を通して適応行動への把握に努めています	児童によってはツール未着手法な児童もいます。標準化されたアセスメントツールの内容を把握しきれていないことがあります。お困り事や保護者様のニーズが共有していただいたアセスメントシートの内容でアセスメントしきれない部分があります
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	各項目の内容を踏まえながら個別支援計画を作成しております	計画作成は児童発達支援責任者だけでなく、関わる職員間で共通理解を図りながら検討を行っています
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	最初は担当者が作成し、その後集団で確認しています。前回の活動での様子や反応を共有する時間を確保でき活動内での全体目標を相談しながら進められています	活動プログラムは担当者が作成した後、職員間で確認・共有を行い、多角的な視点を取り入れている。また、支援計画や基本情報を共有する時間を設け、チームで統一した支援につなげています
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	固定化しないようまんべんなく実施しています。できたことがあれば次のプログラムへ取り組んでいます	児童の達成状況に応じて段階的にプログラムを展開するとともに、活動が固定化しないようバランスよく取り入れています。また、興味関心に応じた調整を行い、意欲的に取り組めるよう工夫しています
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	個別活動が主ですが、集団活動の時間も取り入れています。その中で課題等を分析し、計画に入れ込んでいます。個別と集団の両方行っていますが、定期的にしき支援計画を作成できていないようにおもいます	長期休みにおける打ち合わせ時間の確保が困難な日があるため対面以外の方法を知りたいです。基本的には行っていますが職員全体が集まる時間がない時は共有不足な時があります
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1	利用児が来所する前に見るべき点の共通理解を行っています。毎朝の朝礼にて支援内容の共有を行っています	長期休みにおける打ち合わせ時間の確保が困難な日があるため対面以外の方法を探りたいです。利用児の来所前に見るべき点の共通理解を行っています。基本的には行っているが、職員全員が集まる時間がない時は共有不足な時があります
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	当日は時間の確保が難しく、支援終了後に十分な振り返りの時間を設けることができていません	今後は振り返りの時間を意識的に確保できるよう、業務の進め方を見直し、効率的に情報共有が行える体制づくりを検討していきます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	1	日々の支援について個別記録を徹底している。個別記録より次回のステップアップや改善につなげている	当日に支援内容を記録して終わらせているため支援内容で改善点やアセスメントがしたい部分があれば次回の支援担当者へ相談したいです
23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	6か月に1回モニタリングを行い保護者様の意向や意見等をお聞きし見直しています	モニタリング結果が支援内容に十分反映されるよう、職員間での共有や振り返りの機会をさらに充実させる必要があります	
24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	担当者や児童発達管理責任者ともに参画しています	内容については事業所内で共有しています	

関係機関や保護者との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	協力医療機関はありません すぐに連絡できる体制は整っています	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1	併行利用や移行に向けた支援も行い、児童がスムーズに集団生活に参加できるよう工夫していますが昼食の時間に送迎するためフィードバックの時間が確保できないことがあります	保育所や認定こども園との情報共有は行っているが支援内容の具体的なすり合わせは十分とはいえず相互理解の深まりに課題があります
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1	引き継ぎシートを用いて情報共有を行っています	引き継ぎシートを活用して相互理解を図っています。 お子さまが新しい環境にスムーズに適應できるよう、計画的な連携と情報共有を引き続き行っていきます
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	6		地域の児童発達支援センターとの連携やスーパーバイズ・助言の機会が設けられていないため、専門的な視点を取り入れた支援の充実が十分ではありません
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	2	活動する機会はありません	他園や地域のお子さんと直接交流する機会が少なくかわりの場が十分に確保できていない
保護者への説	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	活動後は必ずフィードバックを行っています 気になる点や困ったことがある際は個別でお話させてもらっています	情報共有や相談のタイミングが不規則になることがあり、保護者様との共通理解に差が生じる場合があります。今後は、連絡方法や記録の仕組みを統一し、定期的な面談の機会を設けることで、より安定した理解を促す必要があります
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	放課後等デイ対象に行ったが児初には未実施 家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族が参加できる研修・情報提供の実施は行っていません	家族の対応力や支援理解を高める機会が十分でないため、今後は研修や情報提供の機会を設け、家庭での支援力向上につなげる必要があります
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に児童発達管理責任者か、管理者が説明しています	今後も丁寧な説明に努めてまいります
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	契約時にアセスメント等で、保護者様の意思などをお聞き確認する機会を設けています	今後も意向や要望を確認しながら作成してまいります
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	個別支援計画書を見ていただき内容説明を行い同意を得ています	今後も意向や要望を確認しながら作成してまいります
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	最近気になることなどを問いかけながら確認しています	引き続き保護者様との信頼関係が構築できるよう努めてまいります
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	5	保護者会、保護者同士の交流の場はまだ設けておりません	現在父母の会は実施していません
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	相談の申し入れがあった際は、速やかに日程調整を行わせてもらっています	引き続き相談や申し入れがあった際は迅速かつ適切な対応に努めます

明 等	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	行事予定等はLINE等でお知らせしています	今後も情報発信の充実と周知に努めてまいります
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	2	個人情報の取扱いに十分留意しており、記録の管理や情報共有の際には、適切な対応を行っています 長期休みにて個人のスマホで撮影することがありました	個人のスマホで写真を撮影してしまうことがありました インスタグラムの投稿で顔を隠す星がずれていることがありました
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	寄り添う声掛けや絵カードなどを用いて行っています	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3	行っていません	招待が未実施
非 常 時 等 の 対 応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	マニュアルを作成し、研修や訓練を行っています。保護者様には、LINE等のお便りの中でお知らせしています	引き続き訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	業務改善計画を作成し、研修・訓練を行っています。災害の備蓄について全職員に周知し使い方等の研修を行っています	訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	アセスメントの際、保護者様に服薬やてんかん等の状態をお聞きしております	医師の指示書の有無を確認したいと思います 予防接種やてんかん発作は確認不足のように思います
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	アセスメントの際、保護者様にアレルギー等をお聞きしています	医師の指示書の有無を確認したいと思います
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画を作成し、日々気を付けています	引き続き環境整備に努めて参ります安全に留意し、支援を行ってまいります
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		安全計画に基づく取り組みについてご家庭への十分な周知に至っていないが送迎時やLINEを通じて情報共有に努めていきます。今後は周知方法の見直しを図っていきます
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	紙面化も徹底しています 全職員で周知し、回覧し再度再発防止に取り組んでいます	安全に留意し支援を行ってまいります
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	1	職員研修を行っています 月1回チェックリストの提出を行い振り返っています	チェックリストを全職員が行い、振り返っています
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	1	身体拘束の研修を行っています 契約時に説明を行い同意を得ています 個別支援計画にも記載しています（必要児童）	契約時に確認及びご説明をしております 身体拘束を行った場面についてやむを得ない場面であり適切な対応であったことを確認できていますが「どのような場面」に行うことになるかの全体での共通認識は得られていないように思います	